



2026 年 2 月 9 日

各 位

会社名 株式会社 CINC
代表者名 代表取締役社長 石松 友典
(コード番号：東証グロース 4378)
問合せ先 経理財務部長 森田 栄一
(TEL：03-6822-3601)

AI 検索最適化（GEO/LLMO）ツールへの新機能実装のお知らせ

当社は、社内で開発・活用を進めてきた AI 検索最適化（GEO/LLMO）ツールに、「どの企業・ブランドが推奨されているか」を生成 AI のモデル別・カテゴリ別に可視化し、定量的に分析できる新機能を追加したことをお知らせいたします。

詳細につきましては、添付のプレスリリースをご参照ください。

以 上

ChatGPT と Perplexity で“推奨されるブランド”が違う？

CINC、生成 AI のモデル別にブランド評価の差を可視化する新機能を追加
同じプロンプトでも、生成 AI のモデルによって推奨するブランドや評価の文脈には違いがあります。そうした差異を確認し、優先的に対策が必要な生成 AI モデルの判断が可能です。

株式会社 CINC（本社：東京都港区、代表取締役社長：石松友典、以下 CINC）は、独自開発の AI 検索最適化（GEO/LLMO）ツールに、「どの企業・ブランドが推奨されているか」を生成 AI のモデル別・カテゴリ別に可視化し、定量的に分析できる新機能を追加いたしました。

そうきたか。

CINC

AI 検索最適化 (GEO/LLMO) ツール

**生成 AI が推奨するブランドを
モデル別・カテゴリ別に可視化**



本機能により、ブランドのプレゼンス（存在感）や評価構造を生成 AI のモデル別・カテゴリ別に明らかにし、戦略策定に活かすことができます。

<新機能実装の背景>

CINC では、AI 検索最適化コンサルティングサービスの提供にあたり、自社開発のツールを活用し、分析業務の効率化と標準化を図っています。

コンサルティングを行う上では、現状調査が欠かせません。しかし、生成 AI の回答内容からブランドの言及状況を集計し、分析するには多くの工数がかかります。

また、調査を進めていく中で、同じプロンプトでも ChatGPT や Perplexity など生成 AI のモデルによって、推奨するブランドや評価の文脈に違いがあることも明らかになっています。そのため、生成 AI をひとくくりで捉えてしまうと差分が見えなくなり、優先して対策が必要なモデルや、モデルごとに評価されている文脈を把握しづらくなってしまいます。

こうした前提を踏まえ、現場のコンサルタントからのフィードバックを基に、生成 AI の回答デー

タを集計し、ブランドの言及数をモデル別・カテゴリ別にグラフで確認できる機能を新たに開発、実装しました。

本機能により、優先的に対策すべき生成 AI モデルの判断が可能となるほか、モデルごとに評価されているカテゴリを解像度高く把握することができます。

<新機能の主な内容>

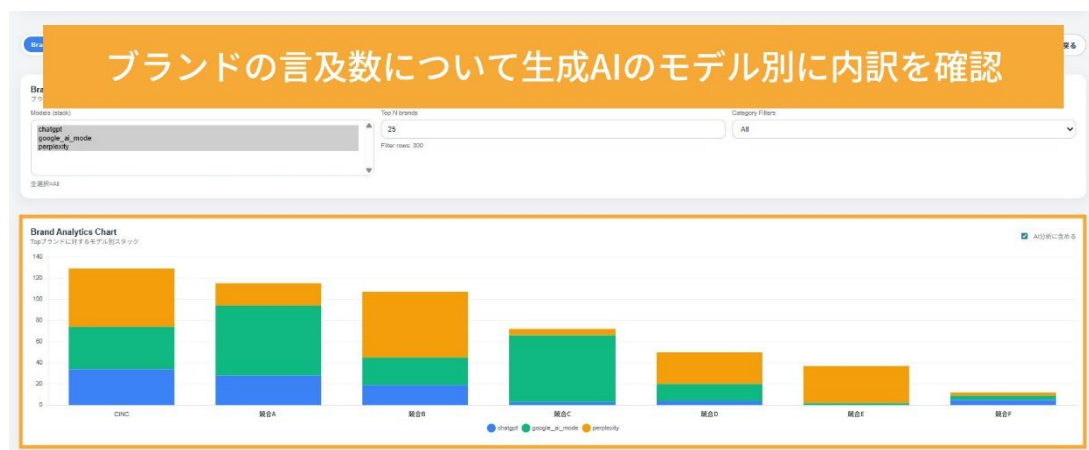
今回新たに実装した機能の概要は以下のとおりです。

| 機能 | 概要 |
|----------|--|
| ブランド分析 | 生成 AI の回答内で特に言及数の多いブランドを集計して表示します。ChatGPT や Perplexity など、生成 AI のモデルごとに色分けした棒グラフで確認できます。 |
| モデル別構造分析 | 生成 AI のモデルごとにブランドの言及数を集計し、カテゴリ別に色分けした棒グラフで表示します。カテゴリごとのフィルタリングも可能です。 |
| AI チャット | 選択したグラフのデータを基に、AI チャットと対話しながら分析を進めることができます。 |

<新機能のポイント>

1. 生成 AI のモデル別にブランドの言及傾向を確認

「ブランド分析」では、生成 AI のモデル別に「どのブランドが推奨されているか」を確認できます。例えば「ChatGPT では推奨されているが、Perplexity ではあまり推奨されていない」などのように、生成 AI のモデル間における評価の違いを把握することが可能です。



2. モデル×カテゴリ別に、ブランドの強みと弱みを把握

全体像を把握した後は、各生成 AI モデルが「どのカテゴリ」で「どのブランド」を推奨しているのか、構成比を確認できます。例えば、『Perplexity は「商品の品質」の文脈で A 社を多く推奨しているが、「機能」の文脈では B 社を推奨している』などのように、カテゴリごとの評価の違いを把握する際に活用します。



3. 分析に迷ったときは、AI チャットに壁打ち

データの解釈に迷った場合は、AI チャットと対話しながら分析を進めることも可能です。分析したいグラフを選択したうえで、「モデルごとの傾向の違いを教えてください」などと質問すると、AI チャットがデータを基に回答します。



本ツールは、生成 AI の回答アルゴリズムの変化に迅速に対応するとともに、コンサルティング業務の効率化および提供価値の向上を目的として継続的にアップデートを行っています。今後、コンサルティングサービスをご契約中のお客さまにも順次提供予定です。

CINC では今後も、AI 検索最適化 (GEO/LLMO) ツールの機能開発に注力し、お客さまの課題解決と成果創出に貢献してまいります。

<ご参考>

■ CINC の AI 検索最適化 (GEO/LLMO) について

<https://www.cinc-j.co.jp/service/analytics/geoconsulting>

■ AI 検索最適化 (GEO/LLMO) の無料診断

現在、AI 検索最適化 (GEO/LLMO) に関する無料診断サービスを提供しております。自社コンテンツが生成 AI プラットフォームにどの程度表示・引用されているかを確認したい方は、以下よりお申し込みください。

https://consulting.cinc-j.co.jp/geo_diagnosis

■ CINC のマーケティング DX サービス

- デジタルマーケティング戦略設計コンサル
- コンテンツマーケティングコンサル
- AI 検索最適化 (GEO/LLMO) コンサル
- SEO コンサル
- SNS コンサル
- コンバージョン改善コンサル
- 広告運用代行
- YouTube マーケティングコンサル
 - YouTube チャンネル運用コンサル
 - YouTuber タイアップ戦略設計・配信

■ Keywordmap (キーワードマップ) について

膨大な数の検索結果、自社・競合・他あらゆる Web サイト、リスティング広告のデータをもとに、競合調査・キーワード選定・AI ライティング・効果計測など、SEO・コンテンツマーケティングを支援する機能を備えたツールです。2016 年のリリース後、業種・業界、事業規模を問わず、Web 集客を推進する幅広い企業様にご活用いただいています。

URL : <https://keywordmap.jp/>

Keywordmap の無料トライアルはこちら : https://keywordmap.cinc-j.co.jp/keywordmap-trial-2_pr

<サービスに関するお問い合わせ先>

株式会社 CINC

mail : marketing.s@cinc-j.co.jp

<会社概要>

「マーケティングソリューションで、日本を代表する企業へ。」をビジョンに掲げ、ビッグデータの活用を強みとした Web マーケティングのツール開発からマーケティングコンサルティングを展開しています。独自のデータ収集技術、AI・機械学習技術と、データ解析の知見を基に、誰もが・短時間で・簡単に・高度なビッグデータ解析ができるツールの開発・提供、プロフェッショナルが戦略立案から実行支援まで一気通貫で伴走するマーケティングコンサルティングの提供を通じて、クライアントのビジネスの成長に貢献します。

会社名：株式会社 CINC (シンク) (東証グロース 証券コード：4378)

代表者：代表取締役社長 石松友典

設立：2014 年 4 月

本社：東京都港区虎ノ門 1 丁目 21-19 東急虎ノ門ビル 6 階

事業内容：

- (1) ソリューション事業
- (2) アナリティクス事業
- (3) M&A 仲介事業 (株式会社 CINC Capital)

会社ホームページ : <https://www.cinc-j.co.jp>

採用情報：<https://www.cinc-j.co.jp/recruit/>

運営メディア「Marketing Native」：<https://marketingnative.jp/>

Tech Blog：<https://cincdevteam.hatenablog.com/>